

あんじょう協働 リビングラボ

～ちいさな居場所をつくらう！～

NEWS LETTER ②

8月24日、日曜日の午前中、市民会館3階の大会議室で第2回「あんじょう協働リビングラボ」が開催されました。参加者は、市民と事務局スタッフを含めて23人でした。

「場リスタ（場づくりマスター）養成講座」2回目となったこの日、まずは2人1組になって雑談を重ねながらコミュニケーションを円滑にする「雑談力」について学んだ後、会場レイアウトのバリエーションを体感し、場の持つ力や感じ方の違いについて話し合いました。

休憩を挟んで後半は、場をときほぐすさまざまな「アイスブレイク」を体験し、実際に一人ひとりがアイスブレイカーに挑戦しました！

DAY2 場リスタ養成講座（基礎編）②「場づくりのコツを学ぼう」

1. 「雑談力」を学ぶ～コミュニケーションスキル

知らない人同士ペアになり、マイブームなどを書いた「名札」がある場合とない場合の違い等も体感しながら雑談し、全員で輪になって気づきを分かち合いました。

雑談のコツについて、クイズ等で学んだあと、再び雑談をしてみました。



雑談力クイズ（五百田達成著

『超・雑談力』より

雑談は頑張っておもしろい話をしようとしなくても会話のラリーを続けられればいい！
気の利いたコメントをするより大きな目のリアクションをして一緒に話を楽しもう！

鉄板ネタ…「最近ハマっていること」は「趣味・特技」よりもハードルが低く答えやすい！食べ物の話、出身地の話も盛り上がりやすいです。自分の鉄板の質問を見つけておくのもいいですよ！

少し工夫して雑談するだけで、人間関係って変わります！いつも自分がどんなふうに話しているか、聞いているかを意識してみよう！

2. 「場」のちからを知る～会場レイアウト



4つの座席配置（会場レイアウト）を体感した後、その違いを印象分布シートにシールを貼り、「場の持つ力」について班で分析し、共有しました。



「扇形」は一人ひとりの席が離れていたため、パーソナルスペースがあり座っている側も前に立つ側もリラックスできたのでは！
「くるま座」は、知っている人同士だと居心地がいいが、知らない人同士だと緊張感あるかも！

●講義型

改まった雰囲気。しっかり伝えたい時により配置。

●扇型

講義型より柔かい。みんなで話し合う時により配置。

●くるま型

お互いの顔が見え、ざっくばらんな雰囲気に。上下関係がない配置。

●島型

少人数に分かれることで一人の持ち時間が多く、話しやすい配置。

場の作り方によって受ける印象、雰囲気が変わる！集まりや目的にふさわしい会場配置を考えてみよう！



3. 場をときほぐす魔法の杖～アイスブレイクあれこれ ～挑戦！アイスブレイカー

4 チームに分かれ、様々なアイスブレイクを体験したあと、全員が交代でアイスブレイカーに挑戦しました！



1 円玉やドラえもん等を思い出して描く「お絵描き」は、子どもからお年寄りまで誰でも楽しめるアイスブレイク。
失敗を共有することでなごみ、お互いの距離が縮まります！

チーム対抗のマーカー積み（「工事現場」）やまちがい探しなどのゲームは、チームワークを高めることができるアイスブレイク。



動きのある「動」のアイスブレイクと静かに過ごす「静」のアイスブレイクを組み合わせ、雰囲気をコントロールしよう！

アイスブレイクは魔法の杖。ちょっと暖機運動をするだけですごいいい雰囲気になる。勇気を持ってアイスブレイクに挑戦してみてください！

場数を踏めば誰でもうまくなる！自分に合ったアイスブレイクを見つけよう！



4. 「リビングラボってなに？」

次回から始まる「居場所づくりの実践編」に向けて、「富士通のリビングラボ」の動画を視聴しました！

いろんな人が集って
自分達のまちを
どんなまちにしたいか
話し合っ...

気軽に身近な
活動に
参加して

自分のまちを
自分たちの手で
よくなる！

市民が主役になって
未来をいっしょに
つくろう！

ひとことアンケートより 居場所づくりに必要な基本を様々なことができました／相手の話しやすい話題やトピックを共有しながら進めていく大切さを改めて感じました／会場レイアウトの違いを体験できたのが新鮮でした／アイスブレイクを初めて自身でやりましたが、みんなの緊張がときほぐれる瞬間が心地良かったです。違うネタを用意して日常的に取り入れていきたい ほか

【発行・問合せ先】

安城市役所 市民協働課

TEL 0566-71-2218

✉ kyodo@city.anjo.lg.jp

※8：30～17：15（土日祝日を除く）